

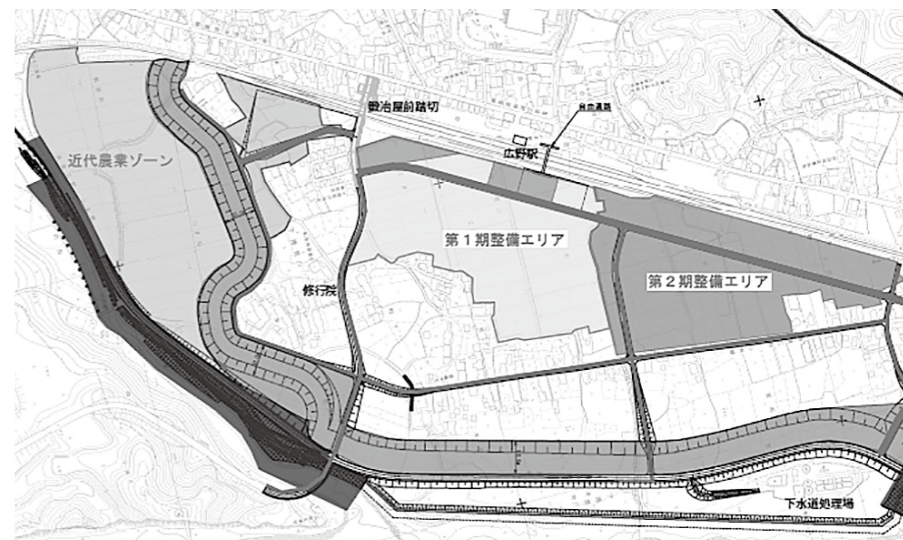
総務文教

想

いが伝わる交渉と計画を
広野駅東側開発

復興企画課長より説明を受け、各委員より、なぜ造成地は賃貸借で、今後も賃貸借のままなのか、近代化農業ゾーンは微細藻類にとらわれることなく、幅広い観点で検討をするべきではないか、広野駅自由通路の取り外しを行った経緯はどういっ

たものか、などの質疑がありました。町より、国から交付金を活用した造成地は貸すように指導を受けており、賃貸借期間が20年を過ぎれば借り手の購入は可能と考えている、近代化農業ゾーンは他にも色々検討したい、自由通路は、仮の組み立てを行うために取り外した、との説明がありました。委員会として、住民の理解が得られるように想いが伝わる交渉・計画を進めるよう求めました。



駅東側の整備予定地

会報告

委員

状況を報告します。

平成29年 2月13日 (月) 午前開催
平成29年 2月14日 (火) 午前開催

委員会の活動

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会



保育所 入所式

総務文教

安

全に十分注意して実施せよ
幼保連携型認定こども園
設置事業基本構想

学校教育課長補佐より説明を受け、各委員より、保健センター入り口は通路になっていないのか、検診時に町民の利便性に負担はないか、先進地の研修等を実施した効果はあるか、建設時は居抜きで工事ができるのか、財源はどうなっているのか、などの質疑がありました。町より、保健センター入り口は検診車両受入



幼稚園入園式

産業厚生

積

極的に対策を進捗せよ
高齢者対策

福祉介護課長より説明を受け、各委員より、高齢者の現状と全国比との対比について、来年度実施予定の外支出援の取り組みとデイサービスセンター広桜荘の祝祭日と土曜日の受入体制について、過去孤独死の事案について、などの質疑がありました。

近い数字である、外出支援は社会福祉協議会に委託し、現体制2名から3名体制で実施する、祝祭日・土曜日の開所はスタッフを募集中であり、整った段階で実施に繋げていく、過去に孤独死等の事案はない、との説明がありました。委員会として、高齢者対策を積極的に進めるよう求めました。

産業厚生

し

っかりと対応するよう
防災拠点・道の駅ひろの整備

建設課長より説明を受け、各委員より、進入路2方向の整備予定について、道の駅ひろの概略全体工程(案)より、供用開始が平成34年とのことだが、併せて進捗するほ場整備事業は、生産効率の良い畑作・ハウス栽培などを進め、さらに6次化等の「農業者育成」を図るべきとの質疑がありました。町より、国道6号直結の進入路を確保し、めましました。

産業厚生

計

画通り遅れがないように
減容化施設

環境省より説明を受け、各委員より、スラッグの「再生材」利用状況と来年度契約先について、今後町として跡地利用を考慮する際、飛灰置き場は来年3月までに搬出予定としているが約束できるのか、などの質疑がありました。環境省より、スラッグは太平洋セメントに処理して頂き、主にセメント材として利用している、来年度契約先は公募により決定する、飛灰の搬出は、29年度末に搬出予定である、との説明がありました。委員会として、計画通り進めるよう求めました。



平成29年2月に議会で視察を実施